

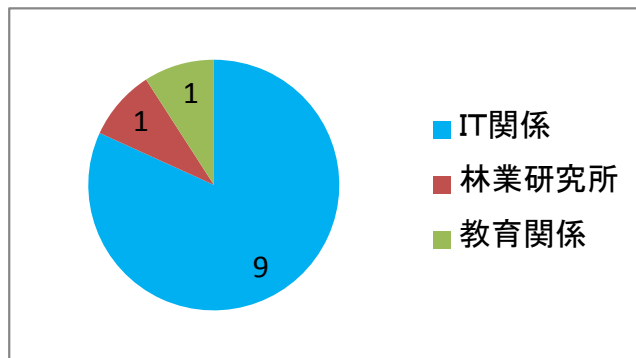
第2回HackWeekend アンケート結果

●日時：平成27年度 8月28日(金) 14:00~21:30
8月29日(土) 10:00~18:00

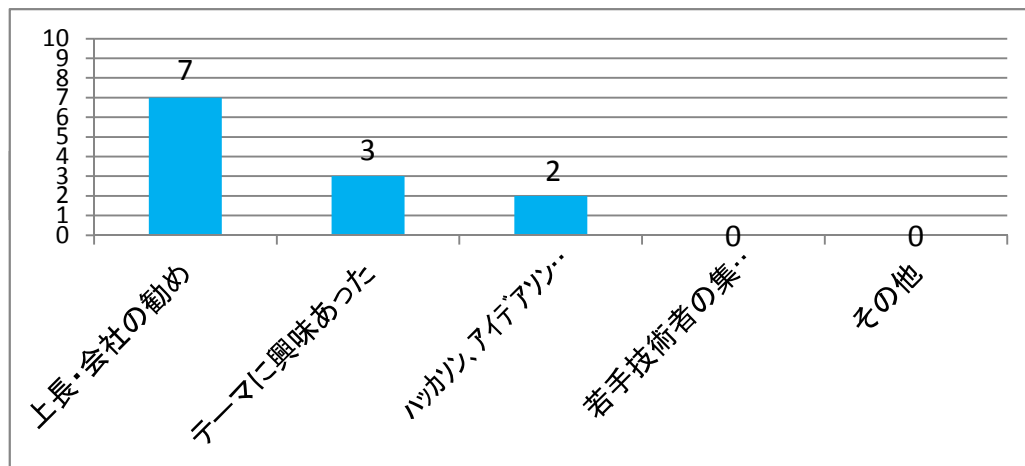
●場所：「スマートひかりスクエアくまもと」セミナールーム(NTT西日本熊本支店)

●参加者：計 11名

(1)参加者の属性

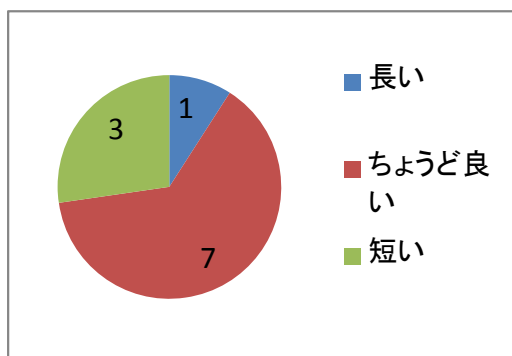


(2)参加動機について(複数選択可)

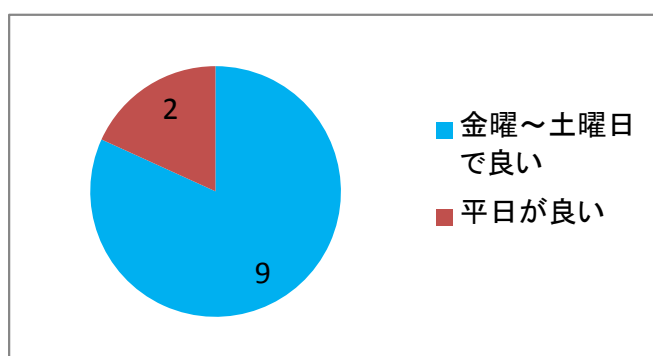


(3)内容について

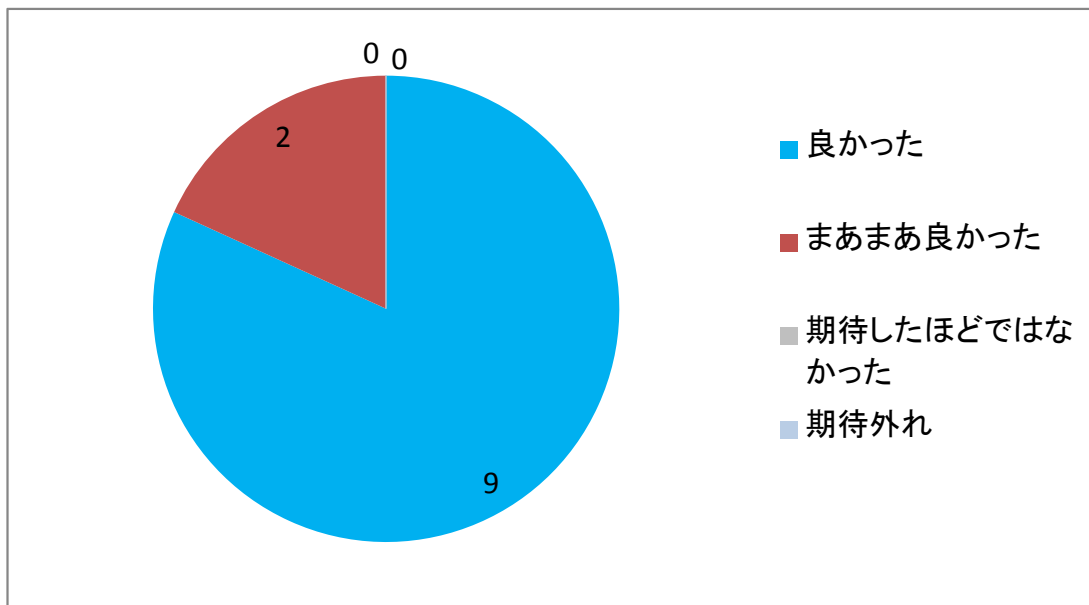
①時間



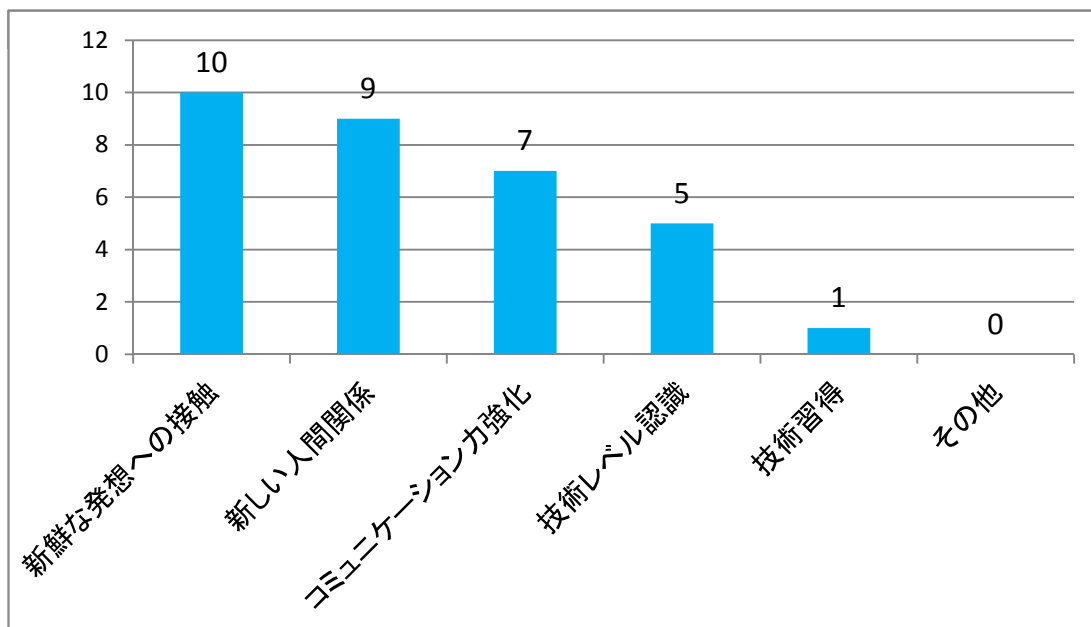
②日程



(4) 評価
① 全体的な感想



② HackWeekendに参加することで有効と思われるもの(複数選択可)



③内容

●良かったところ

- ・今後の戦略の考え方、留意点について理解できた。
- ・普段絶対出会えない方と知り合い、ともに知恵を出し合って1つのものをつくりあげる体験ができた。
- ・林業を理解してもらえた。
- ・普段経験することができない、ビジネスモデルを考えれて良かった。
- ・一から自分達で作り上げるためのノウハウを知れた。
- ・ビジネスモデルを描き、実際にビジネスとして成立するか議論する事。
- ・提案を売り込むための方法の取得。
- ・新しい出会いができて、新しい知識が得られた。
- ・新しい製品の提案の体験ができた。
- ・若手技術者と知りあえた。
- ・プロジェクト創出の厳しさを思い知った。
- ・予想よりずっと本格的なプロジェクト案になった。
- ・グループ作業が多いことが良かった。
- ・自分を含め、全ての人が主体的に動く事が出来たと思います。
- ・普段マーケットや経営を深く考える事がなく、机上の空論であったが、今回勉強になりました。
- ・他社の社員と交流を深められた。
- ・新しい発想(ヒラメキ)の勉強になった。
- ・メンタのコメント
- ・異業種の方々との交流
- ・Each items was guided by 松岡-san, very clear about what to do, what should do.
- ・Get friends and an able to talk with about same idea to make it solid !

●改善を要するところ

- ・時間が足りない。
- ・参加者のバックボーンを事前に知りたい。
- ・理想を追いかけた結果か、リアリティを求めた結果のビジネスモデルを作ればいいのか、分からなかった。
- ・議論やまとめ方の方法がもう少し教えてもらうとよかった。
- ・なかなか2日間の時間がとれない。
- ・事前告知に "厳しい" という文字を入れて欲しい。
- ・プレゼン作成の時間がもう少し欲しかった。
- ・If possible, become a bridge, that connect people when not in Hack Weekend.

(5) 次回以降のテーマについて(興味あるテーマ等)

- ・遊園地 X IT
- ・山村地域、過疎地域をよくする仕組み
- ・教育関係
- ・高齢社会
- ・哲学とHack
- ・詩とHack
- ・IOTを活用したテーマ
- ・老人介護等の問題対策(健康予防など)
- ・外国人観光客をいかに熊本に滞在してもらう方法
- ・熊本の経済を活性化させる事業の創出
- ・IOT on smart Home
- ・Dream of future

(6) その他

- ・本当に貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。
- ・ビジネスモデルを最後まで詰めることができなかった。機会があれば、リベンジしたい。2日間、良い経験をさせて頂きました。ありがとうございました。
- ・チームメンバーにも恵まれ、たのしい時間が過ごせました。新しい出会いがこれからの仕事にもつながりそうです。
- ・お世話になりました。
- ・2日間有意義な時間が過ごせました。ありがとうございました。
- ・新鮮なコミュニケーション、勉強の場になりました。ありがとうございました。